

利方年國史は符合を又南方山の字を以
名とをー雨交ー村山よ山山形亦是之予
竊に按するに誤有ハ大山々といひーを
後山縣と稱ー山縣を後よ山形と稱訛を
ーよや時綱曰江次第除目の注は縣台縣
ハ郡縣之類名曰縣ハ懸也懸於郡也と由
是見れハ仁を並て廣き事一郡は向とを
るをいふもやと邪字類聚抄は見へり
山形より五里程ある大河あり彼地の古
人古今に言上川のちれはくさるいふ龍の

と稱ハハあなりといふあるハ龜湯郡
米沢領よりて村山郡の面を流れて内と
徑て海は入言上より海は入までの流れを
ある言上川といふ但國史より大河と斗
少く云代實録三十又と老よ又最上郡
道詠論條大河流急とあり
産物言上郡はおち

一山形城

蒲場ハ山形守家光の庶先祖急親の築を
あふ城なりといふ一記曰家光ハ清和乃